



受験番号シール貼付欄

2
4

第1問 答案用紙<2>
(会 計 学)

問題 2

問 1

直接材料費差異			直接労務費差異		
価格差異	2484.000 円	(不利)差異	賃率差異	81.000 円	(不利)差異
数量差異	180.000 円	(不利)差異	時間差異	120.000 円	(有利)差異

解り2つあった

2/6 or 6/6

素直に2つ

問 2

- ① 減損 ② 価格 ③ 能率 ④ 176.000 円 ⑤ 理想

4/5

問 3

メリット: 原価標準が達成可能な高効率(高)新人工場にとりては達成が容易な目標の標準から達成可能な仕掛率の標準となり、それが原価標準(高)工場にとりては短期的に有利に働いた。

⑦ 棚卸資産価格

3/4

問 4

メリット: 原価標準に工業仕掛率と組み合わせて仕掛率管理(仕)を行うが、原価標準原価標準(高)工場にとりては短期的に有利に働いた。それが原価標準(高)工場にとりては短期的に有利に働いた。

2/3

問 5

根拠: 材料の中には当期の生産のために消費しない材料が含まれており、材料費の配分は、期首材料、期末材料に配分された。

2/2

問 6

⑩ X ABC

意義: ABC 導入したことで、A, B, C の各部門の生産コストが削減された。A 部門は生産コストが削減された。B 部門は生産コストが削減された。C 部門は生産コストが削減された。

3/5

評	点



0 5 0 2 0 2

受験番号シール貼付欄

4
4

第2問 答案用紙<2>
(会 計 学)

問題 2

問 1

	ア		イ		ウ
X	3	X	2	X	500,000
	エ		オ		カ
X	2	X	1,000,000	X	20

0/6

問 2

用語	○機会損失	金額	X	円
----	-------	----	---	---

2/4

問 3

固定費を削減し変動費を増やしてこの損益分岐点を引上げたい
 として売上高の増加に上りて赤字にしたいようにする。

2/3

問 4

総売上20万円あたりの直接利益はBの方が多く、売上総利益率
 もAの方が高い。自社がAの利益を確保したい。

0/3

問 5

設問 1

	20X1 年度末		20X2 年度末		20X3 年度末
X	100,000	円	X	100,000	円
					X
					100,000

0/6

設問 2

正味現在価値が X 200,000 円 となるため、

アタッチメントを購入し利用するのが 有利である
 不利である。 (いずれかを○で囲む)

0/3

評	点